

犯罪心理学

【概要】 心理学は、人間の心と行動に科学的な手法によって研究する学問です。そのアプローチには、行動や認知を客観的に観察し、記述しようとする立場と主観的・内面的な体験や経験を基礎にするものがあります。また、研究方法は「質的研究」と「量的研究」に区別されます。

心理学者は、歴史的にも、現実的にも、犯罪現象の説明や犯罪の処理の様々な局面に登場します。刑事司法のさまざまな局面でどのような形で実践されているかを観察したいと思います。

回数Lecture	担当者Instructor	学修内容Contents of the learning
第1回	石塚 伸一	犯罪学のススメ～生物学、社会学、心理学、刑法学～ 〔キーワード〕 犯罪学、精神医学、社会学、心理学、刑事法学
第2回	石塚 伸一	犯罪へのアプローチ（1）～自由意志論と決定論～ 〔キーワード〕 自由意志、決定論、非決定論、宿命論、因果論、条件付け
第3回	石塚 伸一	犯罪へのアプローチ（2）～法律学者のアプローチ～ 〔キーワード〕 犯罪、刑罰、刑事司法、矯正、更生保護
第4回	石塚 伸一	犯罪へのアプローチ（3）～社会学者の3つのキーワード～ 〔キーワード〕 学習、統制、葛藤、緊張、アノミー
第5回	石塚 伸一	犯罪学へのアプローチ（4）～ラベリングと二次逸脱～ 〔キーワード〕 ラベリング、逸脱、自己観念、烙印、アウトサイダー
第6回	石塚 伸一	刑事司法過程の概観～システムとしての刑事司法～ 〔キーワード〕 システム、捜査、訴追、裁判、刑務所、保護観察
第7回	石塚 伸一	捜査における臨床の心理学～ポリグラフとプロファイリング～ 〔キーワード〕 ウソ発見器、ジャンクサイエンス、プロファイル、二重人格
第8回	石塚 伸一	検察における供述心理学～人は、なぜ、嘘をつくのか？～ 〔キーワード〕 供述、虚偽自白、冤罪、拷問、鑑定
第9回	石塚 伸一	裁判における責任能力～精神医学と心理学～ 〔キーワード〕 責任能力、精神鑑定、心理鑑定、情状、医療観察
第10回	石塚 伸一	矯正心理学（1）～少年司法における心理学者の役割～ 〔キーワード〕 少年法、科学主義、心理鑑定、処遇意見、保護処分
第11回	石塚 伸一	司法心理学（2）～分類と処遇～ 〔キーワード〕 成人矯正、分類処遇、段階処遇、個別処遇、プリズン・サークル
第12回	石塚 伸一	家庭裁判所の非行予測～グリュックは何を残したか？～ 〔キーワード〕 多元因子論、非行予測、ライフコース、家裁調査官、家裁の人
第13回	石塚 伸一	改善更生計画と刑の量定～判決前調査と量刑調査～ 〔キーワード〕 観護措置、少年鑑別所、量刑調査、改善更生計画、量刑、刑法学者
第14回	石塚 伸一	法学者の哀しいまでの憧れ～心理学に何を期待しているか？～ 〔キーワード〕 人間科学、自由意志、共同意思主体、行為統御、供述分析
第15回	石塚 伸一	まとめ～法と人間科学の将来～ 〔キーワード〕 法と人間科学、司法の科学化、主観の客観化、エビデンス

※ 本サイトはトライアルのために第一次案として公開するものです。
無断転載等、著作権を侵害する行為はお控えください。